

本年度の課題内容

音楽およびマルチメディア用のビジュアルプログラミング言語MAX (Max/MSP/Jitterとも呼ばれる) の基礎的なプログラミング技法を習得し、作曲、演奏、パフォーマンス、インスタレーション制作の基礎となるMAXパッチを制作します。皆さんに制作していただくMAXパッチには、以下の4つの条件を課します。

- MAXのアルゴリズムを用いて音楽または音響を生成する作品であること。
- コンピュータの出力端子から音響・映像機器に接続し、視聴可能であること。
- オリジナリティを持っていること。
- 講評会当日にしっかりとデモンストレーションができること。

シンセサイザー、シーケンスマシン、アルゴリズム作曲、映像音響作品、サウンドインスタレーションなど、具体的に何を制作するかは自由です。また、上記の条件を満たしていれば、Arduinoなどのマイコンを用いたパフォーマンスも許可されます。各自の企画に最も

適した形態を選択してください。

履修者には、最大9台分のMAX8 Dongleを貸与します。(iLok USB C×4, USB A×5) 今後

も使用を予定している方は、Cycling74社のウェブサイトからアカデミック価格で購入して

ください。また、30日間使用可能なデモバージョンもあります。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

実習の実施場所

初回はオンライン(Zoom)で全体説明を行い、その後、工場2(音響機材)で個別の説明を行います。実施場所は音響デザイン室を予定しています。

今年度の進め方

原則として以下の日程で進めます。詳細は受講者数などを考慮して決定します。

- 第1週 (10/03)
- 第2週 (10/10)
- 第3週 (10/17)
- 第4週 (10/24)
- 第5週 (10/31)

- 第6週 (11/07)
- 第7週 (11/14)

1. 機材の都合上、履修者は最大11名13名です。音楽や音響機材の基礎知識を前提に授業を行いますので、それらについてのプログラミング技術について主体的に学べる人が対象となります。
2. 初回（10月3日）に自身のコンピュータを持参してください。当日までに、以下のURLからMAXをダウンロード、インストールしておいて下さい。<https://cycling74.com/downloads>
3. 履修が確定した学生には、第7週（11月14日）終了時までilok（ dongle ）でライセンスを貸与予定（11人分）です。万が一紛失した場合は弁償してもらいますので、責任を持って管理して下さい。（ilokとソフトウェアのライセンス料合わせて6万円程度）
4. 貸与するdongleはUSB type Aです。自身のコンピュータにtype Cのコネクタしか搭載されていない方は、毎回、必ず自身でUSB Type A to CのHubを準備、持参してください。

持っていない方へ 用意する変換、Hubの参考

<https://amzn.to/4ezLPey>

<https://amzn.to/3BgoMY6>

5. PCにつなぐイヤフォンを必ず持参して下さい。

質問等がありましたらこちらまで連絡下さい。 matsumiya@sda.nagoya-cu.ac.jp